

授業概要

博物館資料の収集、整理保管等における理論や方法に関する知識・技術を習得し、また博物館の調査研究活動について理解することを通じて、資料に対する基礎的能力を養うよう指導する。
さらに博物館活動の実際や展示にも言及し、具体例を多く挙げながら、博物館資料を活用する手段と目的について講義する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス 博物館資料の意義
第 2 回	資料の分類
第 3 回	文化財保護法と文化財
第 4 回	資料の収集
第 5 回	資料の博物館化
第 6 回	資料の整理と保管
第 7 回	資料カードの作成
第 8 回	収蔵庫と収納
第 9 回	資料の取り扱い
第 10 回	資料の保存と環境
第 11 回	資料の調査研究
第 12 回	調査研究成果の還元
第 13 回	資料の活用
第 14 回	資料の公開の理念と方法
第 15 回	総括
第 16 回	筆記試験

到達目標

博物館資料に対する取り扱い方を様々な局面から具体的に知ることで、学芸員として必要な基本的知識を身につけることができる。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。授業時には積極的な発言を求める。
博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。

予習・復習

博物館を見学した際に、授業で学んだことを活かし、興味を持って展示資料を見ること。

評価方法

学期末試験 80%、受講態度 20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげ、適宜資料を配布する。